

## 2016 年度 中央大学特定課題研究費 一研究報告書一

所属	経済学部	身分	教授
氏名	中 條 誠 一		
NAME	Seiichi Nakajo		

## 1. 研究課題

(和文) 中国における人民元の国際化とその影響

(英文) Internationalization of Renminbi in China and its influence

## 2. 研究期間

2 年間

## 3. 研究の概要 (背景・目的・研究計画・内容および成果 和文 600 字程度、英文 50word 程度)

(和文) 中国の人民元の国際化は 2009 年以来、急速に進展してきたが、近年やや後退しつつある。

本研究は、国際化の現状を把握したうえで、近年の後退の原因を明らかにし、中国が取るべき対応、アジアでの人民元の国際化のために何が必要か、さらには人民元の国際化がアジア、ひいては国際通貨体制にどのような影響を与えるかを明らかにすることを目指した。

関連文献とデータ収集、ベトナムとマレーシア及び国内での人民元建て貿易に関するヒアリング調査を実施した結果、次のような成果を得ることができた。まず第 1 に、中国の人民元の国際化は他の国際通貨と違って、その国際化は經常取引に偏り、資本取引での使用や保有が極めて少ない「いびつな国際化」であること、近年中国経済の変調と人民元安の中で、その脆弱性が露呈していることを抽出した。

第 2 に、今後再び人民元の国際化を推進するためをに、中国は経済の新常態への移行と金融改革による資本取引の自由化を遂行すべきことを提言した。さらに、アジアでの人民元の国際化 (アジア通貨化) を実現するためには、アジアで域内貿易構造の変化とアジア各国の為替政策・制度の変更が必要なことを明らかにした。

第 3 に、人民元の国際化は、国際通貨体制にとっては現行のドル 1 極体制よりは望ましいが、アジアにとっては共通通貨の創出がより望ましいことを論述した。

(英文)

Internationalization of Renminbi has progressed rapidly since 2009. However, it has been receding recently.

It was cleared in this research that the cause was that Renminbi was internationalized in a distorted shape and that vulnerability was revealed.

Based on that, I suggested a Chinese response and clarified what kind of things Internationalization of Renminbi needs in Asia.